

Press Release

ロングリーチグループ

富士通コンポーネント株式会社に対する公開買付けを開始

【東京 / 香港 2018年7月26日】 独立系投資会社ロングリーチグループ(以下、「ロングリーチ」)及び富士通株式会社(以下、「富士通」)は、ロングリーチが運用する投資ファンド傘下にある投資主体が保有する特別目的会社であるFCホールディングス合同会社(以下、「公開買付者」)が、富士通コンポーネント株式会社(東証2部:6719、以下、「富士通コンポーネント」)の普通株式に対し公開買付け(以下、本公開買付け)を開始することを本日発表しました。


なお、富士通コンポーネント公表の平成30年7月26日付「FCホールディングス合同会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」によれば、富士通コンポーネントの取締役会は本日、本公開買付けに賛同すること、および富士通コンポーネントの株主に対して本公開買付けへの応募を推奨することを決議したとのことです。

本公開買付けにおいて、公開買付者は、富士通コンポーネントの普通株式を1株あたり935円で買付けます。なお、本公開買付けにおける普通株式の1株あたりの買付価格は、2018年7月25日の終値に11.2%の、過去1ヶ月の終値の平均値に32.2%、過去3ヶ月の終値の平均値に29.3%のプレミアムを加えた金額に相当します。本公開買付けでは、買付予定数の下限を1,713,900株としており、応募株券等の総数の合計が買付予定数の下限に満たない場合は、応募株券等の全部の買付けを行いません。また、本公開買付けの公開買付期間は、2018年7月27日から同年9月6日までの30営業日です。

本公開買付けに関連して、公開買付者は富士通コンポーネントの筆頭株主である富士通との間で基本契約書(以下、本契約)を締結しています。本契約に基づき富士通は本公開買付けには応募せず、同社の保有する約76.6%の富士通コンポーネント普通株式の半数については、本公開買付けの成立を経て実施される株式併合の効力発生後に、富士通コンポーネントが1株あたり765円の自己株式取得(以下、本自己株式取得)を行う予定です。なお、富士通コンポーネントは、事業拡大に向けた資金を確保すること並びに本自己株式取得を実行すること等を目的として、公開買付者を割当先とする第三者割当増資並びに減資を実行する予定です。また、公開買付者及び富士通は、本自己株式取得後に富士通が継続して保有する富士通コンポーネントの株式の種類を普通株式から優先株式に変更し、富士通が富士通コンポーネントの議決権の25%を保有する優先株式の株主となり、公開買付者が富士通コンポーネントの議決権の75%を保有する普通株式の株主となる旨、合意しております。

富士通コンポーネントは、リレー等の電磁部品、コネクタ等の接続部品及びタッチパネル・キーボード等の入出力部品並びにその他電気応用機器の製造販売を主な事業内容としており、足許においては、国内外の車載分野の需要増に伴い車載用リレー、車載用コントロールユニットが売上成長を牽引しております。

ロングリーチは、富士通コンポーネントが富士通グループの中で培った高度な技術開発力・製造ノウハウ、主要製品分野における業界有数の事業規模、多様な優良顧客との強固なリレーションシップ等の強みを高く評価しており、中長期的に成長が見込まれるリレー事業など、更なる事業成長のポテンシャルがあるものと考えております。ロングリーチは、これまで、パナソニックグループより譲り受けた三洋電機ロジステイクス株式会社や日立製作所より譲り受けたビアメカニクス株式会社等、大企業カーブアウト案件における投資実績、成功事例を有しており、これらを通じて培った経験を基に、第三者割当増資を通じた資金・資本面でのサポートに加えて、戦略立案・実行ノウハウ等の経営資源を提供するなど、あらゆる面から最大



限の支援を行うことにより、富士通コンポーネントの強みや特徴を活かしながら、当社の事業成長を加速してまいります。

###

ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本における産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス、金融サービスの各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約19億ドル規模の3ファンド(第1号・第2号・第3号)を運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドおよび東京拠点の株式会社ロングリーチグループにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の皆様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでまいります。